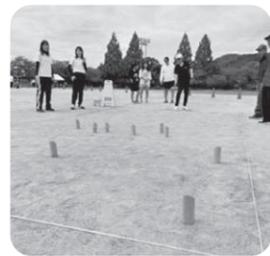




第4回障害者&健常者モルック交流会

～障害者スポーツ促進事業～

「第4回障害者&健常者モルック交流会」を昨年秋に中川原グラウンドにて開催しました。大会には、障害がある方も多数参加いただき、合計15チーム・総勢43名で「モルック」を楽しみました。競技中は、プレーする選手をみんなで応援し、良いプレーには拍手や歓声が上がると、和気あいあいと参加者の交流を深めることができました。本大会の入賞チームは、優勝「のまっくチーム」、準優勝「楽楽会Bチーム」、第3位「チーム同期チーム」でした。入賞できなかったチームも、「モルック」を使って、みんなでスポーツを行う楽しさを体感いただけたと思います。また、大会終了後の「モルック体験会」には、多くの方が参加されました。初めての方もそうでない方も興味津々で、投げ方や点数の取り方など試行錯誤しながら取り組んでおられました。



スポーツ振興課では、年齢や性別、障害の有無に関係なく障害者と健常者が共に楽しむことができるスポーツ環境を整備するため、障害者スポーツの普及に取り組んでおり、市民の皆さんがより身近に障害者スポーツ等を体験できるよう出前講座を開催しています。この出前講座では、一人でも多くの方に障害者スポーツを知っていただくため、「モルック」や「ポッチャ」等の障害者スポーツの体験を行っています。出前講座での体験を希望される場合は、スポーツ振興課までお問い合わせください。

この機会に障害者スポーツを体験してみませんか。

▶ スポーツ振興課 (☎63・2261)



選挙管理委員会からのお知らせ

今年、たつの市議会議員選挙が予定されています。選挙が公正かつ適正に行われ、有権者の意思が政治に正しく反映される「明るい選挙」を推進するため、次の点にご注意ください。

寄附行為の禁止について

政治家が選挙区内にある人に対して寄附をすることは、その時期や名義のいかんに関わらず、禁止されています。また、政治家が役員や構成員である団体や会社が、選挙区内にある人に対して、政治家の氏名を表示したり、氏名が類推されるような方法で寄附をすることも、有権者が寄附を求めるとも禁止されています。

政治家の寄附禁止の例 落成式・開店祝などの花輪、葬儀の花輪・供花、病気見舞い、お歳暮・お年賀、結婚祝、香典、卒業祝、入学祝、お祭りへの寄附・差し入れ、町内会の集会・旅行などの催物への寸志・飲食物の差し入れなど

みんなで守ろう「三ない運動」

- 政治家は有権者に寄附を贈らない
- 有権者は政治家に寄附を求めない
- 政治家から有権者への寄附は受け取らない

郵便等による投票制度

身体障害者手帳や戦傷病者手帳をお持ちの方のうち、一定の障害がある方や介護保険の被保険者証をお持ちで要介護状態区分が「要介護5」の方が、自宅等でご本人が投票用紙に記載して、これを郵便等で送付する制度です。

該当される方は、投票に先立って、郵便等による投票をすることができる者であることを証明する「郵便等投票証明書」の交付を、選挙管理委員会に申請する必要があります。詳しくは、選挙管理委員会事務局までお問い合わせください。

▶ 選挙管理委員会事務局 (☎64・3183)

◆ **新宮会場 2月1日(日)**
◆ **Coro・Stella (コロ・ステラ)** によるコーラス
◆ **講演「人の世に熱と光を！」**
清原隆宣さん(西光寺住職)
私たちは、たまたまこの地に、人間として生まれ、先祖から命を受け継ぎ、

◆ **御津会場 1月17日(土)**
◆ **朗読**
◆ **人権作文最優秀作品の表彰および**
◆ **講演「日本とチベットを知ることで**
近づく小さな一歩」バイマール・ヤンジンさん(チベット出身・歌手)
人々が協力して暮らしているチベットの生活を写真を用いてわかりやすく教えていただきました。また、大学で受けた民族差別の経験、日本とチベットの教育の違い等をご自身の体験を交えながら語っていただき、お互いの価値観を理解する、学ぶ、感謝することが大切であると教えていただきました。



◆ **人権教育推進課 (☎64・3182)**
◆ **「私の心にひびいたあの一言」** 優秀賞の発表・表彰
◆ **劇「ちよっと考えてみませんか？」**
◆ **講演「あーよかったな あなたがいてつながりと感動** そして笑顔」仲島正教さん(教育サポーター)
人権とは、人の痛みを自分のことのように感じることで、人と人との温かいつながり、愛や優しさを感ずること、相手だけでなく自分も笑顔になれるということをお伝えしていただきました。

◆ **揖保川会場 2月7日(土)**
◆ **「私の心にひびいたあの一言」** 優秀賞の発表・表彰
◆ **劇「ちよっと考えてみませんか？」**
◆ **講演「あーよかったな あなたがいてつながりと感動** そして笑顔」仲島正教さん(教育サポーター)
人権とは、人の痛みを自分のことのように感じることで、人と人との温かいつながり、愛や優しさを感ずること、相手だけでなく自分も笑顔になれるということをお伝えしていただきました。



市内3ブロックで「人権を考える市民の集い」を開催



人権文化の創造をめざして ― 学ぼう人間の尊厳 ―

御津・新宮・揖保川の3ブロックで、「人権を考える市民の集い」(主催: たつの市民主体推進協議会・たつの市教育委員会)を、盛大に開催しました。

生きています。そのつながりや命に感謝し、毎日を大切に生きていますかと問いかけられました。また、特定の地域に生まれたというだけで差別する間違った「ものさし」がいかに誤ったものであるかに気づき、見て見ぬふりをせず、お互いがあるがままに認め合いたいよう話されました。



3月は自殺対策強化月間です

人に話すことで、心が軽くなるかもしれません。心がもやもやしたり、ざわついたら、気軽に相談しましょう。

相談機関はこちら



▶ 健康課 (☎63・2112)

こころの体温計

簡単なチェック項目に答えることで、あなたの心の健康状態が確認できます。

こころの悩みは、早い段階から身近な人や専門の相談機関に相談しましょう。

あなたのこころの状態をねこや金魚のイラストで表します。



こころの体温計はこちら



つながるいのちサポートネットワーク

相談窓口の紹介や自殺予防普及啓発活動にご協力いただいている協力機関が市内に102カ所(1月末現在)あります。協力機関には、ステッカーが掲示されています。



つながるいのちサポートネットワークステッカー

つながるいのちサポートネットワークに協力いただける企業、団体、事業所、店舗等を募集していますので、健康課までお問い合わせください。

つながるいのちサポートネットワーク紹介ホームページ

